2025.05.27

東北インカレ　結果報告

男子主将　倉部彰土
女子主将　加賀谷美結

〇男子主将より
平素より本部の活動に対しまして、OB・OG の皆様をはじめ、多くの方々より多大なるご支援とご声援を賜り、心より御礼申し上げます。
さて、去る 5 月 16 日から 5 月 18 日にかけて開催されました「第 78 回東北学生陸上競技対校選手権大会（東北インカレ）」の結果についてご報告申し上げます。

【大会結果】
男子総合　　優勝
男子トラック　　優勝
男子フィールド　第２位

史上初の男子総合優勝を成し遂げることができました。また、個人種目では 2 名が大会新記録を樹立し、12 名が全日本インカレへの出場権を獲得しました。
当初の目標は「仙台大学との差を 30pt 以内に縮めての準優勝」と設定しておりましたが、それを大きく上回る結果となり、喜び同時に大きな驚きを感じております。
この結果をもたらした最大の要因は、部員の対抗得点への意識の高さにあると考えております。常に仙台大学との差を部内で共有し、コンディション不良の中でも決勝で最後まで走り切ってくれた部員もいました。このような 1 点の積み重ねが今回の結果を生んだと確信しております。この成果を一過性のものとせず、来年以降も後輩たちに良い流れを引き継いでいけるよう、より一層精進してまいります。

また、７月末には七大学総合体育大会（七大戦）が行われます。こちらにおいても優勝し、今季２冠の達成に向けて全力を尽くす所存です。今後とも変わらぬご声援を賜りますよう、お願い申し上げます。

〇女子主将より
5 月 16 日から 5 月 18 日にかけて開催されました「第 78 回東北学生陸上競技対校選手権大会（東北インカレ）」では、多くの皆様にご支援・ご声援をいただき、チーム一丸となって戦い抜くことができました。男子に引き続き、私から女子の結果について報告させていただきます。

【大会結果】
女子総合　　第５位
女子トラック　　第４位
女子フィールド　第５位

目標である「総合 5 位以内」を無事達成し、昨年は 30 点近くあった 4 位の東北福祉大学との差を 20 点にまで縮めることができました。また、最優秀選手に選ばれた部員や、全国大会の切符を掴んだ部員、自己記録を大幅に更新し、チームに貢献してくれた部員もおり、個人としても、チームとしてもますます飛躍できた大会だったと感じております。私自身、教育実習のため今大会への出場を見送る、という決断をし、3 日間の内 2 日は会場にすら赴けない状況下での試合となりましたが、パート部員 1 人 1 人が自分の役割を全うし、互いに互いを鼓舞する雰囲気の下、戦い抜いてくれました。女子主将として、このような素敵なチームの先頭に立たせていただけていることに大変感謝しております。今大会で感じた女子チームの強さや弱さをしっかりと受け止め、来年以降さらに良い結果をお届けできるよう、より一層練習やチーム力の向上に励んでまいります。

そして今後は七大学総合体育大会（七大戦）に向けて、新たな目標の下、進んでいくこととなります。1 人 1 人が思い描く勝利を掴み、チームとしても目標を達成できるよう、切磋琢磨しながら鍛錬していく所存です。今後とも、変わらぬご支援ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。